

まち懇（妻木地区）グループ意見のまとめ

日時：平成 27 年 3 月 26 日（木）午後 7 時 30 分～午後 9 時

会場：妻木公民館 1 階 大会議室

人数：10 名

議題：『土岐市や地域のまちづくりの問題点や課題について』

『市や地域の良いところ』（強み）	『市や地域の悪いところ』（弱み）
・暮らし（暮らしやすい、ふれあい夏まつり、ボランティア、親切、人が優しい、近所のきずなが強い） ・環境（自然が多い、環境が良い、清流がある） ・歴史（文化がある、史跡がある） ・観光（観光資産がある） ・行政（総合計画を実行しつつある） ・産業（企業誘致、大型商業施設、新商業施設を含め東濃の中心になりつつある、アウトレット）	・行政（総合計画が明確になっていない） ・地域（回覧だけで寄附金を集めに来る、昔からの行事が多い、生え抜きには住みよいが移り者には冷たい、街に活気がない、発展のスピードが非常に遅い、保守的） ・土地利用（市有地はたくさんあるが利用されていない） ・産業（大型商業施設がない、商業施設地域と旧市街地の差が広い） ・交通（便が悪い、中心地域に土岐川がある） ・駅前（駅前広場の計画案が良くない、駅前商店街の位置付けが分からない、汚い、シャッター街が気になる） ・人、交流（お山の大将はたくさんいるけれどまとめる人がいない、世代間の交流が少ない） ・医療（病院の良い医者減少） ・雇用（製造業が弱い、子どもの働く場所が少ない） ・農業（衰退、後継ぎ問題） ・少子高齢化（子どもが少ない、老人が多い） ・PR（市をアピールする者が少ない）
『まちづくりに対する提案』（●はシール投票の票数を表す）	
・祭り（財政、客の集客、会員のあり方を検討） ・総合計画で 10 項目の目標を作る ●● ・駅前の役割（通学・通勤の場所） ● ・高齢化対策（地域の防災、高齢者の見守りネットワーク） ・地域の元気（特に高齢者の「予病」）ウォーキング、おしゃべりサロン、地域の食事会・・・ ・高齢者に対して交通面の充実が望まれる ・SNS を使って周知する ・子育て支援による定住推進（医療費の無料化年齢を引き上げる） ● ・医療関係の相互連携をしていく ・総合病院を検査センターにして専門医に紹介する（土日） ●●● ・教育の無料化 ●●●●●	

- ・助成金の充実（教育費）●
- ・補助の見直し●●
- ・雇用の場の確保
- ・市内での雇用をよくする
- ・新規事業者（企業者を募る）●●●
- ・外部から優良企業を積極的に招き入れる●●
- ・新しい産業の振興（IT 企業等）
- ・ふるさと納税の仕組みを成人式等でアピールする
- ・運動公園の整備（ウォーキング、ジョギング）
- ・病院、福祉施設の充実●
- ・病院で健康体操●●●

【参加者の感想】

- ・土岐市の良い所、弱い所、いろいろ議論が出来ました。
- ・ワークショップは時間が足りない気がした。
- ・若い人、女性、各世代も入れた議論が必要。
- ・何をするのか事前にわかるともっと良い考えが生まれると思います。若い世代の意見が欲しかった。
- ・戸惑ったことが多かった。事前打ち合わせが欲しかった。
- ・良かったと思います。
- ・参考になりました。色々な部分で市民の参画ができるよう進めていただきたい。
- ・色々な考え方があり大変参考になった。
- ・グループワークの手法によって意見の交換ができた。
- ・勉強になりました。
- ・くだらない。もう少し市でリーダーシップを持って方向性を示して議論すべき。

以上